

認定スクール名		PASドロースクール大阪
---------	--	--------------

赤字は1等のみ該当

開始頁	頁数	講義 分数	ブロック 番号	座学 科目						
					オリエンテーション					
1	1	50	座学 A	1 はじめに						
2	1			1 操縦者の役割と責任	1 操縦者としての自覚					
3	3				2 役割分担の明確化					
					3 準備を怠らない					
					4 ルール・マナーの遵守					
					5 無理をしない					
		6 社会に対する操縦者の責任								
		7 第三者及び関係者に対する操縦者の責任								
6	1	2 安全な飛行の確保	8 事故を起こしたときに操縦者が負う法的責任							
			1 飛行計画の作成・現地調査							
			2 機体の点検							
			3 気象情報の収集							
			4 地域情報の収集							
			5 連絡体制の確保							
7	17		100	1 航空法全般	6 服装に対する注意					
					7 体調管理					
					8 技能証明書等の携帯					
					9 飛行中の注意					
		10 飛行後の注意								
		1 事故を起こしたら								
24	5	50	3 無人航空機に関する規則	2 航空法以外の法令等	2 通報先					
					3 保険					
					1 重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律（平成28年法律第9号）					
					2 電波法（昭和25年法律131号）					
29	2	50	座学 B	1 無人航空機の機体の特徴（機体種類別）	3 その他の法令等					
					4 飛行自粛要請空域					
					2 無人航空機の機体の特徴（飛行方法別）	1 無人航空機の種類と特徴				
						2 飛行機				
3 飛行原理と飛行性能	3 回転翼航空機（ヘリコプター）									
	4 回転翼航空機（マルチローター）									
	31			2	50	2 無人航空機の機体の特徴（飛行方法別）	1 夜間飛行			
							2 目視外飛行			
3 飛行原理と飛行性能							1 無人航空機の飛行原理			
							2 揚力発生の特徴			
	33			1	50	4 無人航空機のシステム	4 機体の構成	3 無人航空機の飛行性能		
								5 飛行性能の基本的な計算		
1 フライトコントロールシステム										
2 無人航空機の主たる構成要素										
34	5	50	4 無人航空機のシステム	4 機体の構成	3 送信機					
					4 機体の動力源					
					5 物件投下のために装備される機器					
					6 機体またはバッテリーの故障及び事故の分析					
39	3	50		5 機体以外の要素技術	1 電波					
					2 磁気方位					
42	2			6 機体の整備・点検・保管・交換・廃棄	3 GNSS(Global Navigation Satellite System)					
					1 電動機における整備・点検・保管・交換・廃棄					
44	4	50		1 操縦者の行動規範及び遵守事項	2 エンジン機における整備・点検					
					1 操縦者の義務					
48	5			2 操縦者に求められる操縦知識	2 運航時の点検及び確認事項					
					3 飛行申請					
53	0	50		3 操縦者のパフォーマンス	4 保険及びセキュリティ					
					1 離着陸時の操作					
53	2			4 安全な運航のための意思決定体制（CRM等の理解）	2 手動操縦及び自動操縦					
					3 緊急時の対応					
					1 操縦者のパフォーマンスの低下					
					2 アルコール又は薬物に関する規定					
					1 CRM(Crew Resource Management)					
					2 安全な運航のための補助者の必要性、役割及び配置					

55	4	50	座学 D	6 運航上のリスク管理	1 運航リスクの評価及び最適な運航の計画の立案の基礎	1 安全に配慮した飛行 2 飛行計画 3 経路設定 4 無人航空機の運航におけるハザードとリスク 5 無人航空機の運航リスクの評価 6 カテゴリーIII飛行におけるリスク評価
59	5	50		2 気象の基礎知識及び気象情報を基にしたリスク評価及び運航の計画の立案	1 気象の重要性及び情報源 2 気象の影響 3 安全のための気象状況の確認及び飛行の実施の判断	
64	4	50		3 機体の種類に応じた運航リスクの評価及び最適な運航の計画の立案	1 飛行機 2 回転翼航空機（ヘリコプター） 3 回転翼航空機（マルチローター） 4 大型機（最大離陸重量2 5 kg以上）	
68	1			4 飛行の方法に応じた運航リスクの評価及び最適な運航の計画の立案	1 夜間飛行 2 目視外飛行	
座学講習	68	600				

※一等（初学者）コースは上記A～Dを2コマずつ受講いただきます。